

テスト前に確実に覚えよう！ ～活用のない自立語～ 一問一答

解答

(1)	ある種類に属する全ての事柄を表す名詞を何というか。	
(2)	個々の人や物を表す名詞を何というか。	
(3)	人を指し示す代名詞を何というか。	
(4)	「こ」「そ」「あ」「ど」が語頭につく代名詞を何というか。	
(5)	「大きな」の品詞名を答えなさい。	
(6)	「ゆっくり」の品詞名を答えなさい。	
(7)	「もつと」は状態の副詞と程度の副詞どちらか答えなさい。	
(8)	「……ない」(打ち消し)と呼応する副詞を一つ答えなさい。	
(9)	「つまり」の品詞名を答えなさい。	
(10)	順接・逆接の接続詞をそれぞれ二つずつ答えなさい。	
(11)	感動詞「ねえ」のはたらきを「感動・呼びかけ。応答・挨拶」から選びなさい。	

活用のない自立語

練習問題

1 次の各文は、自立語で活用のない品詞について説明したものである。あてはまる品詞をあとのア～オから選び、答えなさい。

- ① 人や物・事柄を表し、主語になることができる。
- ② 体言を含む文節を修飾する。
- ③ 主として連用修飾語として使われる。
- ④ 独立語として、感動、呼びかけ、あいさつなどを表す。
- ⑤ 接続語となり、前とあとの部分とが、どんな関係で接続しているかを示す。

ア 連体詞 イ 接続詞 ウ 感動詞
エ 副詞 オ 名詞

④	①
⑤	②
	③

2 次の①・②の文から名詞だけを抜き出して、あとのA～Eの種類に分けて書きなさい。

- ① 父は犬のポチを連れて散歩に出たはずだ。
- ② ぼくはきみの書いたものを三回も読んだよ。

A	
B	
C	
D	
E	

3 次の各組から、——線部が連体詞の文を選び、記号で答えなさい。

- ① ア ある日、プールで友達に会った。
イ 海のある風景がとても好きだ。
- ② ア 小さい子どもたちが集まってきた。
イ 小さな子犬がわたしのあとをついてきた。
- ③ ア ここにある本はだれのものですか。
イ この本はあなたのものですか。

①	
②	
③	

4 次の——線の指示語の品詞名をあとのア～エから選び、答えなさい。

- ① あれではうまくいくはずがない。
- ② 事件後の様子はどんだ。
- ③ だからぼくはこう言ったんだ。
- ④ わたしはそこで少し休みます。
- ⑤ どの人がきみのお母さんのですか。

ア (代)名詞 イ 連体詞 ウ 副詞 エ 形容動詞

④		①	
⑤		②	
		③	

5 次の——線の副詞が、状態の副詞であればA、程度の副詞であればB、叙述の副詞であればCを、書きなさい。

- ① それを聞いた彼女は、にっこり笑った。
- ② 雨で服がびっしょりぬれてしまった。
- ③ 一番下の妹はとても歌がうまい。
- ④ なぜわたしに何も話してくれないのか。
- ⑤ 父の病状はかなりよくなった。

④		①	
⑤		②	
		③	

6 次の——線の叙述の副詞の使い方が正しいものには○、誤っているものには×を書きなさい。

- ① まるで夢のようなできごとだ。
- ② おそらく彼女はここに来るだろう。
- ③ まさかここにはあるだろう。
- ④ 彼は決してそんなことをするだろう。
- ⑤ どうかわたしのそばにいてほしい。

④		①	
⑤		②	
		③	

7 次の [] に適切な接続詞をあとのア〜カから選び、答えなさい。

- ① 約束の時間が過ぎた。 []、あの人は来なかった。
- ② 花は白く、 [] 美しかった。
- ③ 雨がやんだ。 []、あちこちから鳥の声が聞こえた。
- ④ 今から休憩きゅうけいします。 []、十分間だけです。
- ⑤ 報告は終わりです。 []、食事に行きましょうか。

ア そして イ または ウ ただし
エ さて オ しかし カ すると

④	①
⑤	②
	③

8 次の——線の感動詞の意味として適切なものをあとのア〜エから選び、答えなさい。

- ① そう、それでここに来たんだね。
- ② もしもし、道に迷まよったんですか。
- ③ おはよう、今朝は早く来たね。
- ④ ああ、何ということだ。

ア 感動 イ 呼びかけ
ウ 応答 エ あいさつ

③	①
④	②

テスト前に確実に覚えよう！ ～活用のない自立語～ 一問一答

解答

(1)	ある種類に属する全ての事柄を表す名詞を何というか。	普通名詞
(2)	個々の人や物を表す名詞を何というか。	固有名詞
(3)	人を指し示す代名詞を何というか。	人称代名詞
(4)	「こ」「そ」「あ」「ど」が語頭につく代名詞を何というか。	指示代名詞
(5)	「大きな」の品詞名を答えなさい。	連体詞
(6)	「ゆっくり」の品詞名を答えなさい。	副詞
(7)	「もっと」は状態の副詞と程度の副詞どちらか答えなさい。	程度の副詞
(8)	「……ない」（打ち消し）と呼応する副詞を一つ答えなさい。	(例) 決して
(9)	「つまり」の品詞名を答えなさい。	接続詞
(10)	順接・逆接の接続詞をそれぞれ二つずつ答えなさい。	(順接)(例) だから・それゆえ (逆接)(例) しかし・ところが
(11)	感動詞「ねえ」のはたらきを「感動・呼びかけ。応答・挨拶」から選びなさい。	呼びかけ

活用のない自立語

練習問題

1 次の各文は、自立語で活用のない品詞について説明したものである。あてはまる品詞をあとのア～オから選び、答えなさい。

- ① 人や物・事柄を表し、主語になることができる。
- ② 体言を含む文節を修飾する。
- ③ 主として連用修飾語として使われる。
- ④ 独立語として、感動、呼びかけ、あいさつなどを表す。
- ⑤ 接続語となり、前とあとの部分とが、どんな関係で接続しているかを示す。

ア 連体詞 イ 接続詞 ウ 感動詞
エ 副詞 オ 名詞

④ ウ	① オ
⑤ イ	② ア
	③ エ

2 次の①・②の文から名詞だけを抜き出して、あとのA～Eの種類に分けて書きなさい。

- ① 父は犬のポチを連れて散歩に出たはずだ。
- ② ぼくはきみの書いたものを三回も読んだよ。

A 普通名詞	B 固有名詞	C 代名詞	D 数詞	E 形式名詞
父、犬、散歩	ポチ	ぼく、きみ	三回	はず、もの

3 次の各組から、——線部が連体詞の文を選び、記号で答えなさい。

- ① ア ある日、プールで友達に会った。
イ 海のある風景がとても好きだ。
- ② ア 小さい子どもたちが集まってきた。
イ 小さな子犬がわたしのあとをついてきた。
- ③ ア ここにある本はだれのものですか。
イ この本はあなたのものですか。

①	ア
②	イ
③	イ

4 次の——線の指示語の品詞名をあとのア、イ、エから選び、答えなさい。

- ① あれではうまくいくはずがない。
- ② 事件後の様子はどんだ。
- ③ だからぼくはこう言ったんだ。
- ④ わたしはそこで少し休みます。
- ⑤ どの人がきみのお母さんのですか。

ア (代)名詞 イ 連体詞 ウ 副詞 エ 形容動詞

①	ア
②	エ
③	ウ
④	ア
⑤	イ

5 次の——線の副詞が、状態の副詞であればA、程度の副詞であればB、叙述の副詞であればCを、書きなさい。

- ① それを聞いた彼女は、にっこり笑った。
- ② 雨で服がびっしょりぬれてしまった。
- ③ 一番下の妹はとても歌がうまい。
- ④ なぜわたしに何も話してくれないのか。
- ⑤ 父の病状はかなりよくなった。

①	A
②	A
③	B
④	C
⑤	B

6 次の——線の叙述の副詞の使い方が正しいものには○、誤っているものには×を書きなさい。

- ① まるで夢のようなできごとだ。
- ② おそらく彼女はここに来るだろう。
- ③ まさかここにはあるだろう。
- ④ 彼は決してそんなことをするだろう。
- ⑤ どうかわたしのそばにいてほしい。

①	○
②	○
③	×
④	×
⑤	○

7 次の□に適切な接続詞をあとのア〜カから選び、答えなさい。

- ① 約束の時間が過ぎた。□、あの人は来なかった。
- ② 花は白く、□美しかった。
- ③ 雨がやんだ。□、あちこちから鳥の声が聞こえた。
- ④ 今から休憩きゆうけいします。□、十分間だけです。
- ⑤ 報告は終わりです。□、食事に行きましょうか。

ア そして イ または ウ ただし
エ さて オ しかし カ すると

④ ウ	① オ
⑤ エ	② ア
	③ カ

8 次の——線の感動詞の意味として適切なものをあとのア〜エから選び、答えなさい。

- ① そう、それでここに来たんだね。
- ② もしもし、道に迷まよったんですか。
- ③ おはよう、今朝は早く来たね。
- ④ ああ、何ということだ。

ア 感動 イ 呼びかけ
ウ 応答 エ あいさつ

③ エ	① ウ
④ ア	② イ